

木村圭子

ピアノ 河原 忠之

メゾソoprano・リサイタル～心ときめく日本のうた～



© Yasuyuki Kobayashi

中田喜直：歌曲集「こどものための8つのうた」他

團伊玖磨：歌曲集「五つの断章」

別宮貞雄：歌曲集「淡彩抄」

加藤由美子：歌曲集「歳をとるほど大胆になるわ」

増本伎共子：歌曲集「北原白秋の詩による六つの歌曲」より

2015.11.15 [日] 13:30 開演 13:00 開場

浜離宮朝日ホール（都営大江戸線 築地市場駅 A2 出口）全自由席 5,000 円

チケット取り扱い・お問い合わせ：二期会チケットセンター 03-3796-1831

チケット取り扱い：朝日ホール チケットセンター 03-3267-9990 東京文化会館 チケットサービス 03-5685-0650

後援・マネジメント：公益財団法人 東京二期会

KEIKO KIMURA MEZZOSOPRANO RECITAL

KEIKO KIMURA

MEZZOSOPRANO RECITAL

～心ときめく日本のうた～

今回は、昭和から平成にかけての5人の作曲家の作品を取り上げました。
前半は、日本歌曲の名曲の数々を、後半には、イギリスの詩人アストラと、
日本の巨匠 北原白秋の詩をテーマにした、現代女流作曲家の、
斬新で軽妙な作品をご紹介致します。



© K.miura

河原忠之（ピアノ）

Tadayuki Kawahara

日本を代表する歌手や器楽奏者が、その共演者に挙って指名する人気ピアニスト。国内外の第一線で活躍中の「太メン」男声オペラ歌手4人とのユニット、IL DEVUのメンバー。

国立音楽大学卒業。同大学大学院修了。1991年にイタリアに渡り、故アルド・プロッティ氏のもとオペラ伴奏ピアニストを務め数々の演奏会に出演、またマリア・カルボーネ女史のもとでは伝統的なイタリア・オペラの表現、発声法・ディクション等も取得。帰国後はサイトウキネンフェスティバル等でコレベティトゥールとして活躍するなど年間ステージは100を超える、その幅広い音色、繊細な音楽表現には定評がある。国立音楽大学及び大学院准教授、新国立劇場オペラ研修所音楽主任講師。オペラ・カンパニー Gruppo Kappa Opera主宰。

浜離宮朝日ホール 東京都中央区築地 5-3-2 Tel. 03-5541-8710

朝日新聞社新館 2階
都営大江戸線築地市場駅下車 A2出口すぐ

日比谷線／築地駅 2番出口・東銀座駅 6番出口（徒歩約8分）

JR新橋駅／地下鉄銀座線・新橋駅（徒歩15分）

タクシーで、新橋駅から10分、東京駅八重洲口から20分、
銀座駅から15分、浜松町駅から10分

駐車場は海岸通りにある首都高速道路汐留出口そばの首都高速汐留駐車場をご利用ください。
料金 30分 200円。24時間営業。Tel. 03-3542-0341

木村圭子

Keiko Kimura



© Yasuyuki Kobayashi

桐朋学園大学卒業、東京芸術大学大学院修了。1992年度文化庁芸術家派遣在外研修員として、イタリア、オーストリアで研鑽を積む。第2回奏楽堂日本歌曲コンクール第二位入賞。1989年二期会『魔笛』でオペラデビュー後、『フィガロの結婚』『イル・トロヴァトーレ』『ヴァルキューレ』『カルメン』などに出演。2005年には、スポレート実験歌劇場・東京室内歌劇場共同制作、ヴェルディ『オペルト伯爵』のヒロイン、クニーツァ役をイタリア、東京両公演で演じ、好評を博す。また、日本オペラ協会公演『春琴抄』『魅惑の美女はデスゴッデス』『天守物語』など、日本オペラにも数多く出演。歌曲の分野でも、音楽之友社主催『シリーズ・日本歌曲の歩みと調べ』などで、多数のレパートリーを持つ。1996年東京文化会館小ホール（文化庁芸術祭参加）、1999年大阪いずみホール（大阪文化祭参加）でのリサイタル「日本歌曲の現在」では、林光氏委嘱作品を取り上げるなど、邦人作品に積極的に取り組み高い評価を得ている。TV朝日「題名のない音楽会」、NHK「ニューアイヤーオペラコンサート」などに出演。これまでに、大阪音楽大学専任講師、東京藝術大学非常勤講師を務める。現在、二期会会員、日本オペラ協会会員。

